

広島市感染症週報

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

■コメント

1 感染性胃腸炎

定点当たり5.14人の報告がありました。感染予防のため、便・吐物は適切に処理しましょう。また、トイレの後、便・吐物を処理した後、調理の前、食事の前など、石けんと流水でこまめに手を洗いましょう。

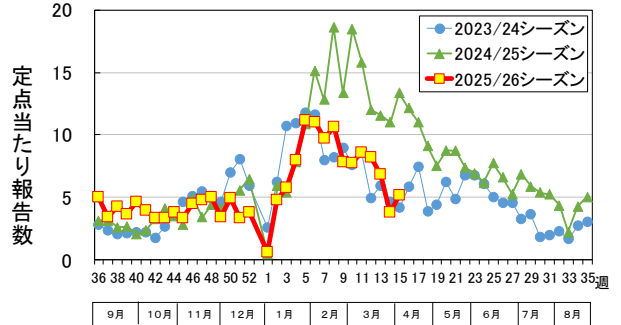
2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり2.24人の報告がありました。感染経路は、飛沫感染や接触感染で、2～5日の潜伏期を経て、突然の発熱、のどの痛み、莓舌などの症状が現れます。手洗い、咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。

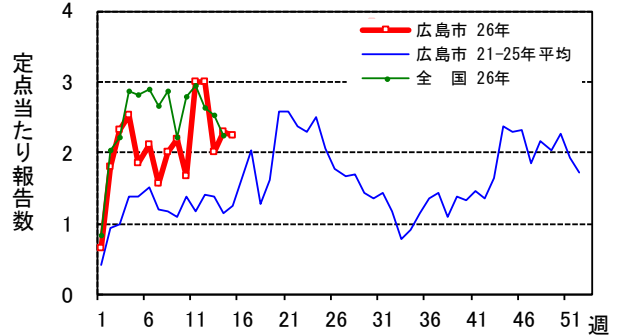
3 腸管出血性大腸菌感染症

1件の報告があり、今年の累計は20件となりました。腸管出血性大腸菌は、「ベロ毒素」と呼ばれる毒素を産生する大腸菌です。菌に汚染された食品を食べたり、患者の糞便に含まれる菌が手指等を介して口から入ることで感染し、少ない菌数でも感染すると言われています。感染予防のため、加熱が必要な食品は十分に加熱し、生野菜は十分に洗いましょう。また、調理の前、食事の前、トイレの後などは、せっけんと流水で手を洗いましょう。

感染性胃腸炎の流行状況(広島市)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
ARI	急性呼吸器感染症(ARI)	1578	46.41	/	→	小児科	突発性発しん	7	0.33	0.23	
	インフルエンザ	28	0.82	1.40	↓		ヘルパンギーナ	3	0.14	0.06	
	新型コロナウイルス(COVID-19)	13	0.38	/			流行性耳下腺炎	-	-	0.03	
小児科	RSウイルス感染症	10	0.48	0.73		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
	咽頭結膜熱	3	0.14	0.24			流行性角結膜炎	8	1.00	0.65	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	47	2.24	1.25	→	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	感染性胃腸炎	108	5.14	6.89	↔		無菌性髄膜炎	-	-	-	
	水痘	9	0.43	0.13			マイコプラズマ肺炎	1	0.17	0.26	
	手足口病	1	0.05	0.40			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	伝染性紅斑	1	0.05	0.13			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.37	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	↔	↔	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

急性呼吸器感染症(ARI)定点数(内科・小児科)	34
小児科定点数	21
眼科定点数	8
基幹定点数	6

(注)過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	40	80歳代、90歳代
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	20	60歳代・O103

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	報告週	急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	新型コロナウイルス (COVID-19)	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎
広島市	第11週	2,041	360	18	9	2	63	181	5	-	-	6	2	3	-	6	-	-	2	-	-	-
	第12週	1,744	338	13	1	2	63	172	6	-	2	5	1	1	-	6	-	-	3	-	-	-
	第13週	1,618	185	12	6	5	42	144	7	1	-	4	1	1	-	1	-	-	3	-	-	-
	第14週	1,470	63	11	5	5	46	76	5	-	1	5	2	-	1	6	-	-	-	-	-	-
	第15週	1,578	28	13	10	3	47	108	9	1	1	7	3	-	-	8	-	-	1	-	-	-
広島市	第11週	60.03	10.59	0.53	0.43	0.10	3.00	8.62	0.24	-	-	0.29	0.10	0.14	-	0.75	-	-	0.33	-	-	-
	第12週	51.29	9.94	0.38	0.05	0.10	3.00	8.19	0.29	-	0.10	0.24	0.05	0.05	-	0.75	-	-	0.50	-	-	-
	第13週	47.59	5.44	0.35	0.29	0.24	2.00	6.86	0.33	0.05	-	0.19	0.05	0.05	-	0.13	-	-	0.50	-	-	-
	第14週	44.55	1.91	0.33	0.25	0.25	2.30	3.80	0.25	-	0.05	0.25	0.10	-	0.13	0.75	-	-	-	-	-	-
	第15週	46.41	0.82	0.38	0.48	0.14	2.24	5.14	0.43	0.05	0.05	0.33	0.14	-	1.00	-	-	-	0.17	-	-	-
全国	第13週	50.88	6.46	0.96	0.50	0.22	2.54	5.54	0.31	0.06	0.08	0.21	0.01	0.03	0.02	0.34	0.01	0.02	0.19	0.01	0.09	0.09
	第14週	43.40	3.21	0.77	0.47	0.21	2.23	4.62	0.32	0.08	0.07	0.22	0.02	0.02	0.01	0.33	0.01	0.03	0.10	0.01	0.06	0.06

■ STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

報告数	報告週	報告地	STD(性感染症)定点												基幹定点								
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
広島市	2月	26	22	4	12	10	2	9	8	1	8	8	0	22	15	7	0	0	0	0	0	0	0
	3月	43	33	10	12	7	5	6	5	1	15	10	5	14	9	5	0	0	0	0	0	0	0
広島市	2月	2.89	2.44	0.44	1.33	1.11	0.22	1.00	0.89	0.11	0.89	0.89	0.00	3.67	2.50	1.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	3月	4.78	3.67	1.11	1.33	0.78	0.56	0.67	0.56	0.11	1.67	1.11	0.56	2.33	1.50	0.83	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
全国	3月	2.36	1.17	1.19	0.99	0.38	0.61	0.47	0.33	0.14	0.64	0.49	0.15	2.60	1.65	0.95	0.06	0.04	0.03	0.01	0.01	0.01	0.00

定点数 STD定点 9 基幹定点 6

■ 病原体検出状況(ARIサーベイランス)

感染症発生動向調査に基づくARI病原体定点医療機関からの搬入分のみ掲載

検体採取週	検査検体数	陽性検体数*	インフルエンザウイルス A H3	B型インフルエンザウイルス (ヒクトリア系統)	B型インフルエンザウイルス (山形系統)	新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)	A型RSウイルス	B型RSウイルス	ヒトメタニューモ ウイルス	パラインフルエンザ ウイルス1型	パラインフルエンザ ウイルス2型	パラインフルエンザ ウイルス3型	パラインフルエンザ ウイルス4型	ライノウイルス	エンテロウイルス	アデノウイルス
第10週	14	11		7		2			1	1						
第11週	13	10		4					3					3		
第12週	15	11		4					1	1				5		1
第13週	12	7		3				1						4	2	1
第14週	13	10		1		2	1	1	3					3		

* 同一検体からの複数ウイルス検出例を含む(検査:広島市衛生研究所)

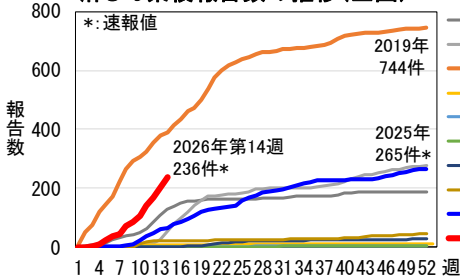
詳しくはホームページで

広島市 病原体

検索

【参考】麻しん(はしか)が増加しています(全国)

麻しん累積報告数の推移(全国)



全国で、麻しんの報告が続いています。今年の累積報告数は第14週時点で236件となり、2017年以降で最も多かった2019年に次ぐ速いペースで増加しています。麻しんは、感染力が強く空気感染するため、予防にはワクチン接種が最も有効です。こどもの定期予防接種は早めを受けましょう。また、医療・教育関係者や海外渡航を計画している方も、麻しんの罹患歴や予防接種歴が明らかでない場合は、予防接種を検討しましょう。

【参考】麻しん(はしか)(厚生労働省)



https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaaku-kansenshou/measles/index.html

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/eisei/1003071/index.html>



【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
 TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp